



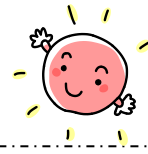
神内小だより

笠岡市立神内小学校 学校だより
令和2年11月25日 No.10

【学校教育目標】

あたたかい心と確かな力を育てる

- ・進んで学ぶ子
- ・思いやりのある子
- ・元気な子



はじめての「神内発表会」、どの学年もがんばりました！

11月21日（土）、代表委員会で決定した『みんな輝け 心一つに 新たなことも やり切ろう！』のテーマのもと、初めての「神内発表会」を実施しました。

昨年度まで実施していた「学芸会」では、どの学年も劇を披露していましたが、今年度は劇に限定せず、国語科や生活科、音楽科などで学習したことを生かしながら、学年ごとに発表内容を工夫しました。

新型コロナウイルス感染症対策のために、練習時間を縮小したり発表形式に制約を設けたりせざるを得ない中でも、子どもたちと教員がアイデアを出し合いながら、新しい発表会に向けて練習や準備に励み、当日も精一杯がんばりました。特に、6年生は、例年に比べて体育館に教職員の数が少ない中、全体の進行をしたり各学年の発表の準備をしたりする仕事を一手に引き受けて奮闘しました。

保護者の皆様には、観覧時間や人数の制限などでご無理をお願いしましたが、ご理解とご協力をいただきありがとうございました。また、子どもたちの発表に対して温かい拍手を送ってくださりありがとうございました。皆様からの拍手を活力として、今後の学校生活も充実させていきたいと思ひます。

1年生「おおきなかぶ」



国語科で学習したお話を自分たちでアレンジして劇にしました。ティラノサウルスのように大きな恐竜やすずめやありなどの小さな生き物が力を合わせて、めでたくかぶは抜けました。

2年生「町のすてき探検隊」



生活科の町探検で見つけた「神内のすてき」をパソコンで写真を提示しながら発表しました。神内には、すてきな場所やすてきな人がいっぱい！それを見つけた2年生のみんなもすてきです。

3年生「ちいちゃんのかげおくり」



国語科で学習した物語を、読み取った人物の気持ちや場面の様子が伝わるように朗読しました。「二度と戦争を起こしたくない」という3年生のみんなの気持ちが伝わるすばらしい発表でした。

4年生「アラジンと魔法のランプ」



4年生は、ブラックパネルシアターに挑戦しました。パネルシアターを操作する役、お話を読む役、効果音を鳴らす役に分かれ、物語の世界を表現するために、息を合わせてがんばりました。

5年生「おもいこころ」



国語科で学習したことを生かして『落語』を披露しました。座布団に座り、小道具の扇子を効果的に使いながら表情豊かに話を進め、オチもバッチリつきました。「お後がよろしいようで！」

6年生「クラリーナ国の陰謀」



6年生は、本格的な劇に挑戦しました。小学校生活最後の発表を成功させるために、演技中の動作や劇中で流す曲なども自分たちで話し合いながら決め、みんなで劇の世界を作り上げました。